

平成16年3月期

第1四半期業績の概況(連結)

平成 15年8月8日

上場会社名

JSAT株式会社

上場取引所

東

コード番号

9442

本社所在都道府県

東京都

(URL <http://www.jsat.net>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 磯崎 澄

問合せ先責任者 役職名 執行役員広報・IR部長 氏名 奥山 八州夫 TEL (03) 5219 - 7778

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における方法との相違の有無 : 有 (引当金及び法人税等の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。)
 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 無
 監査法人による監査は受けておりません。

2. 平成16年3月期第1四半期の業績概況(平成15年4月1日 ~ 平成15年6月30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第1四半期	10,881	2.2	2,934	13.3	2,896	45.1
15年3月期第1四半期	10,647	-	2,590	-	1,996	-
(参考)15年3月期	45,121		12,587		12,046	

	当期(四半期)純利益		1株当たり当期(四半期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期(四半期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
16年3月期第1四半期	1,603	44.3	4,236	42	3,953	66
15年3月期第1四半期	1,111	-	2,901	52	2,539	12
(参考)15年3月期	6,202		16,118	21	15,053	34

(注) 持分法投資損益 16年3月期第1四半期 20百万円 15年3月期第1四半期 14百万円 15年3月期 75百万円
 期中平均株式数(連結) 16年3月期第1四半期 378,405株 15年3月期第1四半期 383,154株 15年3月期 380,475株
 売上高、営業利益、経常利益、当期(四半期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率であります。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産		株主資本		株主資本比率		1株当たり株主資本	
	百万円		百万円		%	円	銭	
16年3月期第1四半期	167,028		95,479		57.2	252,322	01	
15年3月期第1四半期	177,160		97,062		54.8	253,323	82	
(参考)15年3月期	168,531		94,143		55.9	248,606	30	

(注) 期末発行済株式数(連結) 16年3月期第1四半期 378,405株 15年3月期第1四半期 383,154株 15年3月期 378,405株

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
16年3月期第1四半期	8,148		2,550		4,171		2,932	
15年3月期第1四半期	8,549		19,294		13,052		3,153	
(参考)15年3月期	25,342		30,064		5,394		1,499	

3. 平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日 ~ 平成16年3月31日)

第1四半期の業績は概ね予想の範囲内であり、現時点では中間期及び通期の連結業績は下表の通り、平成15年5月15日発表の予想に変更はありません。

	売上高		経常利益		当期純利益	
	百万円		百万円		百万円	
中間期	21,800		5,300		3,100	
通期	45,400		11,100		6,400	

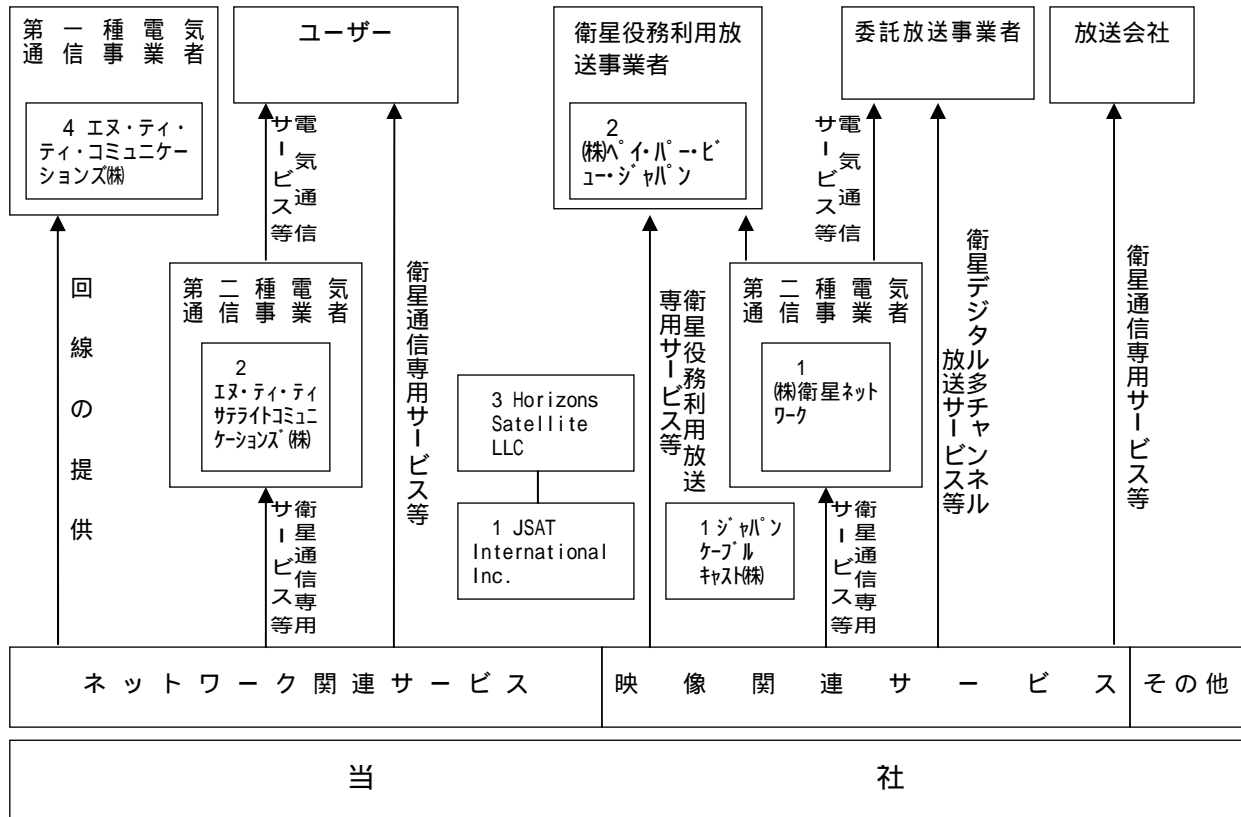
(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 16,913円09銭

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

企業集団の状況

当社グループは、第一種電気通信事業者であるジェイサット(株)(当社)を軸として、子会社3社、関連会社3社より構成されており、その他の関係会社としては1社がございます。当社グループは、通信衛星によるネットワーク関連サービス、映像関連サービスを主たる業務としております。

平成 15 年 6 月 30 日現在のサービスの系統図は、次のとおりです。



- 1 連結子会社
- 2 持分法適用会社
- 3 関連会社
- 4 その他の関係会社

(注)平成 16 年 3 月期より、従来の「通信サービス」、「放送サービス」、「伝送業務受託」、「その他」のサービス区分を「ネットワーク関連サービス」、「映像関連サービス」、「その他」のサービス区分に変更いたしました。

各区分の内容は以下のとおりです。

「ネットワーク関連サービス」: 政府機関向け、企業内通信向け、二種事業者向け、国際データ通信、NTTグループ向け回線提供、移動体通信。

「映像関連サービス」: 委託放送、役務利用放送、110度CS放送、国際・国内放送用映像伝送、J C - H I T S。

・経営成績及び財政状態

(1) 経営成績

当第1四半期の状況

当第1四半期の日本経済は、株価の上昇、企業収益の改善などを背景とする設備投資の緩やかな持ち直し、地政学的リスクの減少等と若干の好材料も出てまいりましたが、依然本格的な回復の兆しは見えない状況です。

このような状況下、当第1四半期の当社グループの業績は以下のようになりました。

【業績推移（連結）】

（単位：百万円）

区分	当四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成15年3月期 第1四半期)	対前年同四半期比 増減率(%)	(参考) (平成15年3月期)
営業収益	10,881	10,647	+2.2	45,121
営業利益	2,934	2,590	+13.3	12,587
経常利益	2,896	1,996	+45.1	12,046
当期（四半期）純利益	1,603	1,111	+44.2	6,202
1株当たり当期（四半期）純利益(円)	4,236.42	2,901.52	+46.0	16,118.21
期中平均株数	378,405	383,154	-	380,475
営業キャッシュ・フロー	8,148	8,549	-4.7	25,342
EBITDA	7,066	6,524	+8.3	28,375
EBITDAマージン	64.9%	61.3%	+3.6	62.9%

（注1）1株当たり当期（四半期）純利益は、期中平均株数に基づき算出しております。

（注2）当社ではEBITDAを、当期（四半期）純利益に支払利息、法人税等、減価償却費を加算した数値として算出しております。

（注3）EBITDAマージンは営業収益に対するEBITDAの比率です。

当第1四半期の営業収益は、前年同四半期と比べ234百万円増の10,881百万円となりました。これは主に、前年6月より通信衛星JCSAT-110による新たなデジタル放送サービスの提供を開始したこと、及び前年7月より東日本電信電話(株)、西日本電信電話(株)（以下NTT東西）に対し新たに回線を提供したことによります。

一方で営業原価は6,580百万円と前年同四半期と比べ33百万円の微増にとどまりました。これは、前年同期には通信衛星JCSAT-2の寿命終了に伴い、新衛星JCSAT-2Aを投入したことによる2衛星分の減価償却費の負担があったことによるものです。この結果、営業総利益は前年同四半期と比べ201百万円増の4,301百万円となりました。

営業利益は前年同四半期と比べ344百万円増の2,934百万円となりました。これは前述の営業総利益の増加に加え、販売費及び一般管理費が前年同四半期と比べ142百万円減の1,366百万円となったことによります。

経常利益は前年同四半期と比べ900百万円増の2,896百万円となりました。これは長期借入金の約定弁済に伴う利息負担の軽減等による金融収支の改善及び前年同四半期において為替差損の計上があったことが主因であります。

上記の結果、四半期純利益は1,603百万円と前年同四半期と比べ492百万円の増加となりました。

なお、当第1四半期におけるサービス別の連結営業収益の状況は以下のとおりです。

【サービス別営業収益推移(連結)】 (単位：百万円)

区分	当四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成15年3月期 第1四半期)	対前年同四半期比 増減率(%)	(参考) (平成15年3月期)
ネットワーク関連サービス	4,207	4,098	+2.7	16,900
映像関連サービス	6,468	6,318	+2.4	27,347
その他	205	229	-10.5	872
合計	10,881	10,647	+2.2	45,121

(注) 第16年3月期より、従来の「通信サービス」、「放送サービス」、「伝送業務受託」、「その他」のサービス区分を上記のサービス区分に変更いたしました。

・ネットワーク関連サービス

当第1四半期におけるネットワーク関連サービスの営業収益は前年同四半期と比べ109百万円増の4,207百万円となりました。主な要因は、前年7月よりNTT東西に対し新たに回線を提供したことによりますが、経済環境の悪化等の事由により、前年に引き続き、一部顧客による利用帯域縮小傾向が見られました。

・映像関連サービス

映像関連サービスの営業収益は前年同四半期と比べ150百万円増の6,468百万円となりました。これは、前年6月より通信衛星JCSAT-110による新たなデジタル放送サービスの提供を開始したこと及びJCSAT-4Aを利用した衛星デジタル多チャンネル放送サービスの長期契約に基づく段階的料金の上昇による増収効果の一方で、同サービスに係わる(株)スカイパーフェクト・コミュニケーションズからの業務支援料収入が減少した結果によるものです。

通期の見通し

当第1四半期の業績は概ね予想の範囲内であり、現時点では中間期及び通期の連結業績は下表の通り、平成15年5月15日発表の予想に変更はありません。

	営業収益 百万円	経常利益 百万円	当期純利益 百万円
中間期	21,800	5,300	3,100
通期	45,400	11,100	6,400

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 16,913円09銭

(2) 財政状態

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末と比べ1,503百万円減の167,028百万円となっております。株主資本は1,336百万円増の95,479百万円となり株主資本比率は57.2%と1.3%上昇いたしました。株主資本増加の主因はその他有価証券評価差額金が1,114百万円増加したことによります。なお、負債総額は70,914百万円と2,848百万円減少いたしました。

当第1四半期におけるキャッシュ・フローは以下のとおりです。

【キャッシュ・フロー推移】

(単位：百万円)

区分	当四半期 (平成16年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成15年3月期 第1四半期)	対前年同四半期比 増減率(%)	(参考) (平成15年3月期)
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,148	8,549	4.7	25,342
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,550	19,294	-	30,064
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,171	13,052	-	5,394
現金及び現金同等物に係る換算差額	6	20	-	38
現金及び現金同等物の増加(減少)額	1,432	2,287	37.4	633
現金及び現金同等物の期首残高	1,499	865	+73.3	865
現金及び現金同等物の期末残高	2,932	3,153	7.0	1,499

・営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期と比べ400百万円減の8,148百万円の収入となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が899百万円増加、売掛金の減少額が601百万円増加していることによる増加の一方で、法人税等の支払額が1,291百万円増加、減価償却費が307百万円減少、前受金が318百万円減少等による減少によるものです。

・投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動に使用したキャッシュ・フローは前年同四半期と比べ16,743百万円減の2,550百万円となりました。設備投資に使用したキャッシュ・フローは2,014百万円で、主なものはJC-HITSサービス用設備に係る支出974百万円、通信衛星JCSAT-9の調達に係る支出726百万円、横浜衛星管制センター新局舎建設に係る支出89百万円であります。その他の投資活動によるキャッシュ・フローは主に資金の短期的運用を目的とした金融資産への投資であります。

・財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動に使用したキャッシュ・フローは前年同四半期と比べ17,223百万円減の4,171百万円となりました。その内訳は借入金の返済が3,082百万円、配当金の支払が1,088百万円であります。

以上の結果、当第1四半期末における現金及び現金同等物の残高は2,932百万円と前連結会計年度末に比べ1,432百万円増加致しました。

【要約連結貸借対照表】

区分	当四半期 (平成16年3月期第1四半期末)		前年同四半期 (平成15年3月期第1四半期末)		(参考) 平成15年3月期	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)						
流動資産						
1. 現金及び預金	2,932		4,352		3,499	
2. 売掛金	1,740		2,041		2,461	
3. 有価証券	2,333		13,578		1,552	
4. たな卸資産	76		72		91	
5. その他	9,391		10,943		11,215	
貸倒引当金	350		366		373	
流動資産合計	16,122	9.7	30,621	17.3	18,447	10.9
固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 通信衛星設備	86,839		97,398		90,324	
(2) 建設仮勘定	20,692		8,036		19,020	
(3) その他	11,998	119,529	11,637	117,072	12,220	121,564
2. 無形固定資産		755		640		814
3. 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	28,218		26,423		24,651	
(2) その他	2,454		2,623		3,242	
貸倒引当金	248	30,423	222	28,824	313	27,579
固定資産合計		150,709		146,538		149,959
繰延資産						
1. 開業費		196		-		124
繰延資産合計		196		-		124
資産合計		167,028		177,160		168,531
		100.0		100.0		100.0

区分	当四半期 (平成16年3月期第1四半期末)		前年同四半期 (平成15年3月期第1四半期末)		(参考) 平成15年3月期	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)						
流動負債						
1. 買掛金	93		46		132	
2. 短期借入金	8,197		9,747		10,197	
3. その他	9,566		7,574		9,105	
流動負債合計	17,858	10.7	17,369	9.8	19,436	11.5
固定負債						
1. 社債	20,000		20,004		20,000	
2. 長期借入金	30,125		36,023		31,208	
3. 退職給付引当金	951		791		917	
4. 役員退職慰労引当金	237		185		236	
5. その他	1,742		5,116		1,964	
固定負債合計	53,056	31.7	62,121	35.1	54,326	32.2
負債合計	70,914	42.4	79,490	44.9	73,762	43.7
(少数株主持分)						
少数株主持分	634	0.4	607	0.3	624	0.4
(資本の部)						
資本金	53,769	32.2	53,769	30.4	53,769	31.9
資本剰余金	31,770	19.0	31,770	17.9	31,770	18.9
利益剰余金	11,394	6.8	7,041	4.0	11,185	6.6
その他有価証券評価差額金	914	0.6	4,326	2.4	200	0.1
為替換算調整勘定	67	0.0	154	0.1	79	0.0
自己株式	2,301	1.4	0	0.0	2,301	1.4
資本合計	95,479	57.2	97,062	54.8	94,143	55.9
負債、少数株主持分及び資本合計	167,028	100.0	177,160	100.0	168,531	100.0

【要約連結損益計算書】

区分	当四半期 (平成16年3月期第1四半期)		前年同四半期 (平成15年3月期第1四半期)		(参考) 平成15年3月期				
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)			
営業収益		10,881	100.0		10,647	100.0		45,121	100.0
営業原価		6,580	60.5		6,546	61.5		26,656	59.1
営業総利益		4,301	39.5		4,100	38.5		18,465	40.9
販売費及び一般管理費		1,366	12.5		1,509	14.2		5,877	13.0
営業利益		2,934	27.0		2,590	24.3		12,587	27.9
営業外収益									
1.受取利息	74			17			214		
2.その他	116	190	1.7	709	727	6.8	1,000	1,215	2.7
営業外費用									
1.支払利息	183			234			875		
2.その他	45	229	2.1	1,086	1,321	12.4	881	1,756	3.9
経常利益		2,896	26.6		1,996	18.7		12,046	26.7
特別損失		-	-		-	-		911	2.0
税金等調整前当期 (四半期)純利益		2,896	26.6		1,996	18.7		11,135	24.7
法人税等		1,283	11.8		876	8.2		4,907	10.9
少数株主利益		9	0.1		8	0.1		25	0.1
当期(四半期)純利益		1,603	14.7		1,111	10.4		6,202	13.7

【要約連結キャッシュ・フロー計算書】

	当四半期 (平成16年3月期第1四半期)	前年同四半期 (平成15年3月期第1四半期)	(参考) 平成15年3月期
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期 (四半期)純利益	2,896	1,996	11,135
減価償却費	3,964	4,271	16,261
その他	4,113	4,295	2,502
小計	10,974	10,563	29,898
利息及び配当金の 受取額	102	22	240
利息の支払額	87	488	1,266
法人税等の支払額	2,840	1,549	3,530
営業活動による キャッシュ・フロー	8,148	8,549	25,342
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の純増減額 (増加:)	2,000	1,315	2,084
有価証券の純増減額 (増加:)	-	4,932	3,330
短期貸付金の純増減 額(増加:)	1,300	6,900	6,200
有形固定資産の取得 による支出	2,005	1,273	18,431
無形固定資産の取得 による支出	8	40	458
投資有価証券の取得 による支出	11,597	5,775	19,586
投資有価証券の売却 による収入	7,858	1,141	13,637
その他	97	197	271
投資活動による キャッシュ・フロー	2,550	19,294	30,064

	当四半期 (平成16年3月期第1四半期)	前年同四半期 (平成15年3月期第1四半期)	(参考) 平成15年3月期
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入	-	500	3,625
短期借入金返済による支出	2,000	1,500	4,175
長期借入れによる収入	-	-	1,500
長期借入金返済による支出	1,082	5,098	11,413
社債の発行による収入	-	20,000	20,062
社債の償還による支出	-	-	4
自己株式の取得による支出	-	-	2,306
配当金の支払額	1,088	848	1,893
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,171	13,052	5,394
現金及び現金同等物に係る換算差額	6	20	38
現金及び現金同等物の増加額	1,432	2,287	633
現金及び現金同等物の期首残高	1,499	865	865
現金及び現金同等物の期末残高	2,932	3,153	1,499